

2020年10月14日

原子力規制庁  
緊急事案対策室 御中

ニュークリア・デベロップメント株式会社

原子力事業者防災業務計画に規定する防災資機材について(連絡)

原子力事業者防災業務計画に規定する防災資機材の更新を計画しており、更新工事中の代替措置について下記のとおりご連絡致します。

記

1. 更新する防災資機材：屋外消火栓設備のうち、消火栓ポンプ
2. 上記の代替品：ポンプ車（消防ホース・ノズル付き）
3. 代替品の能力：代替品は、現有の消火栓ポンプと同等の性能・機能を有する。

注) 詳細は別紙参照

以上

## 燃料ホットラボ施設・材料ホットラボ施設屋外消火栓ポンプユニット更新工事 (工事中の消火栓ポンプ代替措置について)

### 1. 工事概要

屋外消火栓ポンプユニット（1985年製造）は、設置から30年以上経過し、屋外に設置されていることもあり、経年劣化が進んでおり動作不良や内部機器の故障が危惧されることから更新を行う。消火栓が使用できない期間は、3項のとおりポンプ車を建屋近くに配置し安全を担保する。

### 2. 工事期間（案）及び消火栓使用不可期間



### 3. 代替措置

ポンプ車は既存消火栓ポンプと同等の能力とし、配置箇所は下図1参照。万一の火災の場合は、自走し発災場所付近に移動する。

また、ポンプ車付属品として、NDCの消火栓と同等の噴射ノズルを使用し、飛散粉塵沈降にも対応可能。

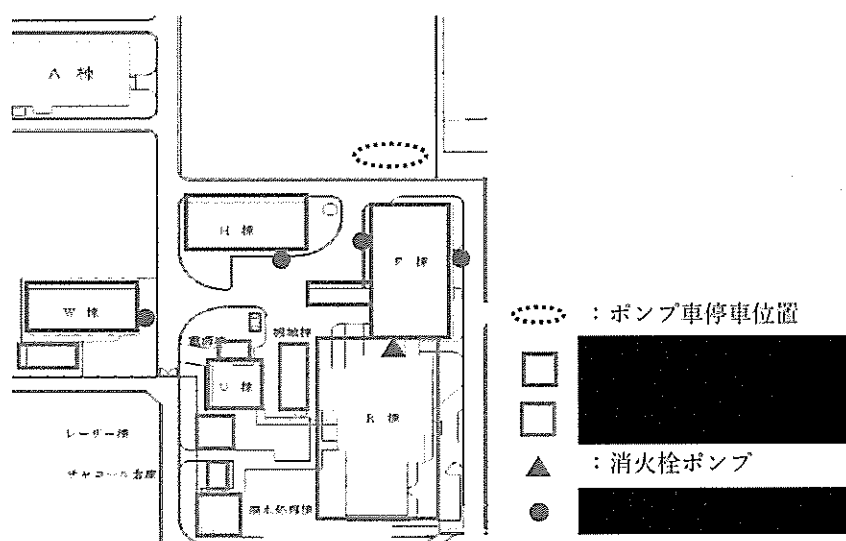


図1.

### 4. 配置ポンプ車

#### 配置するポンプ車スペック

・タンク容量 4.0t（満タンで待機する）

・ポンプ能力 揚水量約 900L/min

全揚程約 28m

水が不足した場合は、よりポンプ車に補充する。